

また油流出・火災！ - 西日本防災システム

2012 11 17

アメリカ沿岸警備隊は16日、ルイジアナ州沖のメキシコ湾の石油掘削施設で爆発と火災が発生し、11人が負傷、2人が行方不明となっていると発表しました。油の流出は小規模のようです。


負傷者についての発表はありませんが、地元メディアによりますと作業員4人が大やけどを負ったようです。

メキシコ湾で16日、石油プラットフォームが爆発、炎上しました。当局によると、この事故で少なくとも11人が負傷しました。現在、2人の作業員が行方不明となっており、飛行機とヘリコプターで捜索しているようです。

沿岸警備隊によりますと、現場はルイジアナ州グランドアイルの沖約32キロで、約28ガロンの石油が流失したようです。このプラットフォームは製油専用で、掘削は行っていません。負傷者11人はヘリコプターで救助され、他の9人の作業員も無事に避難しました。

このプラットフォームを管理する**ブラック・エルク・エナジー**社によりますと、火災はすでに鎮火したようです。現在、捜査当局が事故原因を調査中とのことです。

この事故が起きる前日、米司法省は、2010年に今回と同じメキシコ湾で起きた原油流出事故をめぐり、英エネルギー大手**BP**が過失致死の罪を認め、約45億ドル(約3600億円)の罰金を支払うことで合意した矢先でした。

参考 弊社NEWS 



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 